

第4回知恵-1グランプリ チャレンジ部門受賞プラン及び イノベーション部門・コラボレーション部門受賞プランのご紹介

企業の成長段階にあわせて「チャレンジ部門」「イノベーション部門」「コラボレーション部門」の3部門を展開している「知恵-1グランプリ」。第4回知恵-1グランプリ受賞プランをご紹介します。

■チャレンジ部門受賞プラン

【グランプリ・1社】（敬称略）

車椅子専用靴の製造販売

株式会社ネーカーズ 代表取締役 三上 良弘

＜製造業＞

障がい者用の特殊靴の製造・販売で培った技術を活かし、車椅子ユーザー専用靴を開発。介助者の着脱のしやすさと足の保護に重点を置いた「はかせ靴」と、車椅子に座ったままでも履きやすい「ノビット靴」を開発。機能性はもちろん、介助者の負担軽減やファッション性を取り入れた高付加価値商品を提供する。既存の介護靴では満足できない層に対して、ECサイトなどを通して幅広く訴求する。



【優秀賞・4社】（企業名50音順・敬称略）

1. 普段の暮らしの中で使用できる「絹」を使ったニット製品シリーズ

川徳商事株式会社 代表取締役 川村 明子

＜卸売業・製造業＞

糸の卸売とニット製品の開発・製造で培った知見を活かし、絹を使った普段使いが楽しめる足袋型靴下を提供する。強度が必要な外側に綿を、肌に直接触れる内側に絹を編み上げたのが特徴で、足袋型で指先にフィットする形状に仕上げることによって、快適な履き心地と動きやすさを実現。和装、洋装問わず足元のおしゃれとして取り入れていただくほか、外反母趾や冷え性等のトラブルを抱えた人などに向けて需要を掘り起こす。

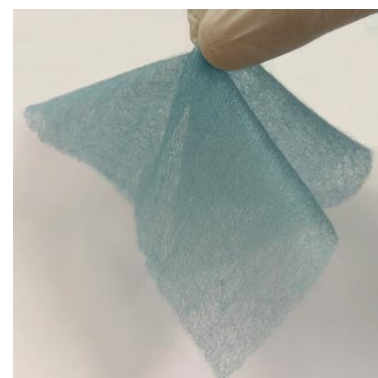


2. 繊維の技術活用で手術時の負担が軽減する医療素材を開発・拡販

株式会社京都医療設計 代表取締役社長 上杉 昭二

＜医療機器の卸売および製造＞

外科手術の際に、患者の身体的な負担を軽減出来る吸収性縫合補強材(PGAシート)を開発した。伸縮性と柔軟性を持ち、縫合部や切除によって脆弱な組織面をシートで広範に補強できるため、外科的処置の省力化や手術時間の短縮が可能に。後にシートのほとんどが体内に吸収され、抜去する必要がなく、患者のQOL向上につながると期待されている。卸売業から脱却し、研究開発型メーカーとして新たな飛躍を目指す。



3. 次世代糖尿病フットケアソリューション “Steplife”

株式会社セカンドハート 代表取締役 CEO 石田 幸広

<糖尿病足切断予防事業>

糖尿病の重症化によって足を切断する患者が増えている。こうしたグローバルヘルス問題に 대응するため、フットケアを自己管理するためのデジタルソリューション “Steplife” を開発。専用アプリを使って足の健康情報を記録・管理し、異常を早期発見することが可能となる。VR コンテンツを活用して糖尿病と合併症に関する知識を学び自己管理の動機付けも行う。医療機関等との連携を強化し、糖尿病患者の QOL 向上をサポートする。



4. 多感覚刺激イメージニューロフィードバックシステムの開発

ハプキタス株式会社 代表取締役 和田 潤

<医療系の装置開発・製造・販売>

手指感覚障害を持った人に向け、脳波を活用したリハビリテーションシステムを構築する。麻痺した手指において、能動的な運動を企図した脳波活動信号が検出されると、指のセンサが発動し振動などの刺激を代償的にフィードバックする。これにより、モノをつかむ感覚を脳に学習させて運動機能向上を可能とする。最新の脳科学の研究成果を活かし、医療・介護市場で新たな価値創造に取り組む。



■イノベーション部門受賞プラン

【グランプリ・1社】（敬称略）

Basic を超えるドット型アステープの開発・製造・販路拡大

株式会社石川建設 代表取締役 石川 英明

<総合建設業>

原則火気不要、安全・安心な道路舗装・補修を可能にしたアスファルト舗装用両面粘着テープ「アステープ」をブラッシュアップし、テープ面にドット型の接着剤をつけた「アステープドット」を新たに開発。貼り付けが難しかった断面などへの施工が格段に容易になり省力・省人化を実現。自社工場を新設し、開発から製造、販売、施工まで一貫して自社で対応できる体制を構築し、新たな需要に応える。



【優秀賞・2社】（企業名50音順・敬称略）

1. 課題解決に向けた空室改善プラン R2 Rental Revolution 賃貸革命

株式会社クレバー 代表取締役 山本 潤三

＜内装仕上工事業・不動産事業＞

当社と不動産媒介契約を結ぶオーナーに、年に1度、空室となっている賃貸物件のクロス(壁紙)工事100m分を無償提供。内装仕上工事業で培った技術力とノウハウを活かして、空室を素晴らしい空間に生まれ変わらせる。空室に悩むオーナーは入居率の向上、当社はオーナーとの信頼関係構築を図れ、新たな需要開拓の礎となる。加えて不動産営業やクロス貼り工の人材育成と技術継承を目指す。



2. 移動販売車「ことことワゴン」 香老舗が取り組む新たな顧客創造

株式会社松栄堂 代表取締役 畑 正高

＜薫香の製造・販売＞

消費者のもとへ“ことこと”お出かけする、世界でただ一つのお香の移動販売車(ことことワゴン)によるサービスを展開する。商業施設などで気軽にお香を体験する場を作り、「香りある豊かな暮らし」を実現したい潜在顧客を発掘。予想もしない場所に突然香りが現れ、その場の人たちは偶発的ににお香と接点を持つという新しい顧客創造プロセスで、お香の魅力発信と継続的なファン獲得を目指す。



■コラボレーション部門受賞プラン

【グランプリ・1グループ】（敬称略）

伝統色の漆が彩る！何度も修理可能な魔法瓶タンブラーの商品化

合同会社COC00 代表社員 北山 浩

＜日用品の製造業＞

株式会社佐藤喜代松商店 代表取締役 佐藤 貴彦

＜漆関連の資材商＞

COC00が培った真空魔法瓶技術と、佐藤喜代松商店が有する漆塗布技術のコラボから生まれた魔法瓶タンブラー「KISSUL(キッスル)」に、日本の伝統色の漆を施し、シリーズ展開する。保温・保冷性に優れ、天然漆ならではのソフトな口当たりと抗菌性が魅力で、食洗機も対応するなど、耐久性も備えている。また、漆職人によるRepairサービスも提供し、「一生もの」として愛用される製品の提供で、日本の伝統技術の魅力を伝えたい。



以上